

あんまりひどい!

高すぎる国保料、仕事がない、税金のムダ...

議席を回復して、
みなさんの願いにこたえたい

日本共産党

前県会議員、党県副委員長

松岡とおる

いまくらしが大変です。4年間議席を失い、くらしの声をとどけられなかったことを申し訳なく思います。私は何としても、再び県政の場にでて、遅れているくらし・福祉を全国並みに引き上げるために、全力をあげます。力をお貸しください。

4つのチャレンジ

国保料1万円引き下げ 介護保険料・利用料の軽減

市町村国保への県独自の補助
(2010年度)

熊本県 0円

秋田県 2億8930万円

山梨県 4億6806万円

市町村国保への県独自の支援を行ない、国保料は引き下げを。国民健康法でも、介護保険法でも、県は市町村を援助・指導することが明記されています。

子どもの医療費は 中学卒業まで窓口無料に 少人数学級を全学年で実施を

子ども医療費助成制度の対象年齢
(通院・入院・2010年4月)

熊本県 3歳まで

九州5県 就学前まで

群馬県 中学3年まで

大分県は入院は中学3年まで

少人数学級の実施状況
(文部科学省調査より)

	熊本	全国
小学3・4年	なし	20府県実施
中学校	なし	38道府県

熊本県は小学校1・2年のみ35人以下学級

生活密着型
公共事業で

地元中小業者に仕事を

住宅リフォーム助成制度
の創設

秋田県は工事費10%補助で12億6千万円の予算をくんで180億円以上の経済効果

約1万人の特別養護老人
ホームの待機者をなくす

特養ホームの増設で仕事をうみ、介護職員の雇用増に

小中学校の耐震化率を
全国なみに引き上げる

全国は73.3%、熊本は66.3%学校の耐震工事をすすめて、中小業者へ仕事を

熊本港・同和
団体補助

ムダづかいをやめて 財源をつくる

30年間、1千億円つぎこんで、
県内企業の港利用は2%

熊本港の事業計画

これからも 500億円



釣り人でにぎわう熊本港

国が特別対策をやめたのに同和団体への補助金4200万円もだす県政。
ムダづかいをなくすために全力をあげます。

実現へ
全力

- 日米FTA・日豪EPAに反対し、価格保障と所得補償をくみあわせ、農業を守ります
- 水俣病被害者の完全救済を

- 川辺川ダムの中止、ダムに頼らない治水・利水対策強化と五木村の再生。荒瀬ダムの早期撤去を
- 諫早湾干拓の水門開放で有明海再生を

共産党県議
がいたときは

県民の願いと県政を むすぶ架け橋に

- 請願の47%の紹介議員に
- 本会議の発言回数(一般質問除く)共産党県議55回、他の県議(54名)45回

いなく
なって

子ども医療費助成拡大や
国保料引き下げを求める
一般質問なし

- 消費税増税に反対する請願や最低賃金引き上げの請願に全員反対(熊本市選出議員)

熊本民報

2010年10月・11月号外

日本共産党熊本県委員会の政策と見解を紹介します。
日本共産党熊本県委員会 熊本市細工町2-32
電話096-322-2700 FAX096-356-2239



私もいっしょにがんばります
熊本市議会議員

ますだ 牧子

再び松岡さんを県政へ



「子どもの医療費無料化」や「国民健康保険料」「介護」など私たちの願いを託せる松岡さんに是非、県議会で活躍を!
畠田 ミツ子 (新婦人県本部会長)



松岡さんは涙もろく、人の苦しみや痛みを自分のこととして泣ける人。携帯メールでいつも相談にのってもらっています。松岡さんにもう一度、県議会で活躍してほしい。

伊藤 京子 (民主青年同盟県委員長)

市民とともに政治を動かす

日本共産党3名の市議団

日本共産党3名の市議団は、ほかの党の議員にはできない役割を発揮しています。
市民と日本共産党の共同こそ、政治を動かす大きな力です。



党市議団長
ますだ牧子(現)



市議会議員
上野みえこ(現)



市議会議員
なすまどか(現)

子ども医療費無料化拡大
中小業者の仕事おこし
産院存続運動で共同



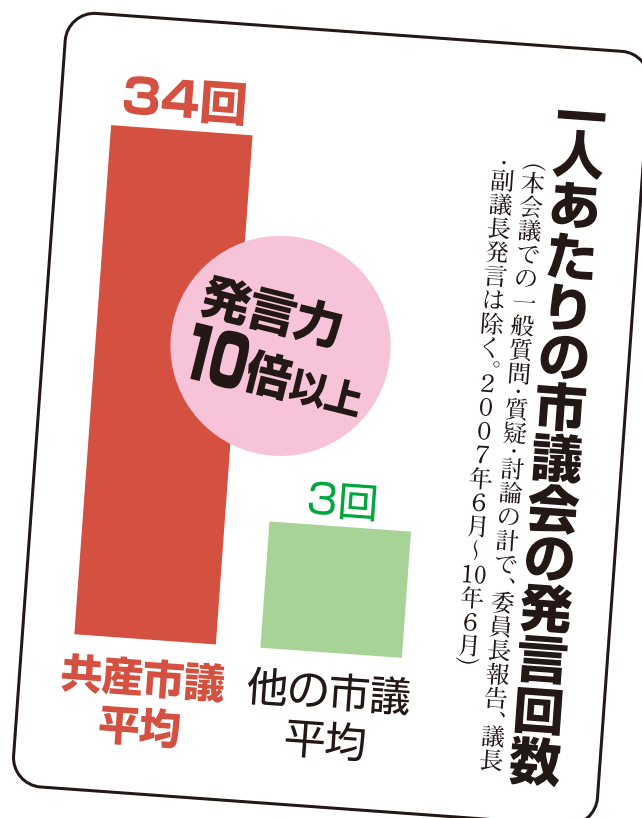
ダントツの発言力、市民と運動をおこして
積極提案で願い実現へがんばる党

日本共産党は国会で、子どもの医療費助成を国の制度にするように、1971年から要求。市議会でもくり返し取り上げ、市民と運動をすすめるなかで、通院は就学前まで、入院は10月から小学3年まで広げる力になりました。

「中小業者の仕事おこしを」とすすんだ自治体へ調査。小規模修繕工事登録制度を実現しました。

また、節水社会めざす提案で月10トン以下の上下水道料金の引き下げを実現しました。

熊本産院存続へ党派をこえて共同。住民の苦難解決が原点の党だから、がんばれます。



子どもの無保険をなくし、国保料の市独自の減免制度実現
相乗り 住民いじめと対決する党

市議会は、共産党以外の市議が市長の提案に賛成する相乗り市政です。日本共産党は、国保料引き上げなど、住民「いじめ」の政治に立ち向かい、住民の立場から負担増にキツパリ反対します。

国民健康保険証が取り上げられ、子どもが医療を受けられなくなったことを国会や市議会で大問題にして、高校生以下の子どものから保険証取り上げをやめさせました。国保料軽減を求め、低所得者減免制度を実現しました。

ほかの議員は…
2010年9月議会で共産党以外の市議は「国民健康保険の値下げと改善を求める請願」、「後期高齢者医療制度の速やかな廃止を求める請願」に反対し否決

合併特例区の区長・協議会委員報酬引き下げ、費用弁償の廃止提案
市政をきびしくチェックする党

合併特例区の区長月額63万円や――月に数回勤務の協議会委員の高額報酬は実態にあわせて月額報酬に改めるように、市民と運動をおこし大問題にした日本共産党。減額となりました。

議員の費用弁償の廃止や市内ガソリン代は「不支給」するように提案もしています。企業・団体献金を受け取らず、清潔をつらぬく党だから、がんばれるのです。

ほかの議員は…
自民・公明・市民連合(民主・社民系)ら10名の市内交通費のガソリン代年308万円(〇八年度)
●行き先・目的の記載無し

「福祉の心」を市政へとどけて24年、くらしの相談役

ますだ牧子

日本共産党

党市議団長

- 国保料1世帯1万円引き下げ
- 介護保険料・利用料の負担軽減
- 子ども医療費は中学3年まで窓口無料に
- 工事費10%補助する住宅リフォーム助成制度の創設
- 待機児童の解消と第3子以降の保育料の無料化を

【プロフィール】1950年天草市五和町生まれ。天草高校、熊本医学部付属看護学校卒、熊本医学部付属保健婦学校卒、平和クリニック、保健師、看護師長をへて、市政へ、現在6期目。

ホームページ：
<http://www.jcp-kumamoto.com/>

くらしの
悩み

お気軽に相談を▶ 市政に対する願いやご意見をお寄せ下さい。TEL 328-2656 FAX 359-5047